



釣川グリーン作戦

10月5日(日)に毎年恒例の釣川グリーン作戦が開催されました。当日は、晴天にも恵まれ河東地区コミュニティの各自治会から234人の参加がありました。大きなパレットや絨毯なども回収され、小さな子ども達も空き缶を拾うなど大活躍していました。

不法投棄やポイ捨てがないきれいな釣川になるよう、皆様のご協力をお願いします。

(広報委員 川副政人)



シニアオリンピック

10月10日(金)宗像市勤労者体育センターで「河東地区シニアオリンピック」を開催しました。河東地区65歳以上の住民の方49人の参加、スタッフ14人でニュースポーツを5種目(わなげ・スカットボール・ターゲットゲーム・バグゴ・RDチャレンジ)と「ぞうり飛ばし」を行い、試技の後の本番には一喜一憂しながら楽しみました。

目的は高齢者が身体を動かす介護予防です。外出する、人と会う、会話する、体を動かし集中する、この目的を達成された皆さんの笑顔が「楽しかった」と物語っていました。

男女別に1位 2位 3位とブービー賞がありました。

(健康福祉部会 石井喬志)



すくすくからだあそび



10月16日(木)河東コミセンにおいて、2歳以上のお子様と保護者向けに「すくすくからだあそび」を開催しました！一緒に遊んだのは、ダンサーの岩下愛さんとジャズピアニストの塚本美樹さん。大人も子どもも、全身で遊んで笑顔いっぱいでした。

今後も各地で「すくすくコンサート」や「すくすくからだあそび」を開催します。ぜひ遊びに来てくださいね！
(宗像ユリックス)

かとコミ農園 さつまいも掘り



10月21日(火)河東小学校5年生のみなさんが農園実行委員の指導のもと歓声をあげながら、楽しそうにさつまいもと格闘していました。
(かとコミ農園実行委員)

自治区の秋まつり

ひかいヶ丘区
10月18日(土)



稲元区
11月9日(日)



秋季ふれあい歩こう会・アサギマダラ観察会

10月19日(日)金木犀の香り漂う秋空の下、総勢21人にて河東コミセンから山田ホテルの里公園に向かって歩き出しました。途中、フジバカマを育成中の個人宅でアサギマダラの華麗な舞を見せていただきました。

アサギマダラは、1,000km以上も海を越え旅する珍しい渡り蝶です。オスのアサギマダラがメスを誘う香りを身にまとうために、フジバカマを選んで蜜を吸いに来るというロマンティックな蝶です。

フジバカマは病気に弱く、アサギマダラクラブの方が苦心しながら育てています。ふれあいの森・河東天満宮などにもアサギマダラは飛来しているようです。また、キジョランという植物に産卵するとのことで、何が欠けてもアサギマダラは宗像に飛来しなくなるのだと思います。

豊かな自然にあふれた宗像の道を歩く、こんな幸せなことはありません。日々の中でも、自然を大切に、笑顔で健康に過ごせればと願います。(健康福祉部会 古屋良子)

